

[PR] カードローン3社、近所のコンビニで借りる/提携

なら歳時記

他の連載記事はこちら

県で面積最小の三宅町 万葉ゆかり、恋人の聖地 /奈良

毎日新聞 2017年2月8日 地方版

街ネタ > 奈良県 > 芸術・文化 > カルチャー >



「恋人の聖地」に集まる町民たち=奈良県三宅町伴堂で、藤本柳子撮影

[PR]

Mobile

1万円台の
5.5インチ
大画面スマホ

Zenfone Go

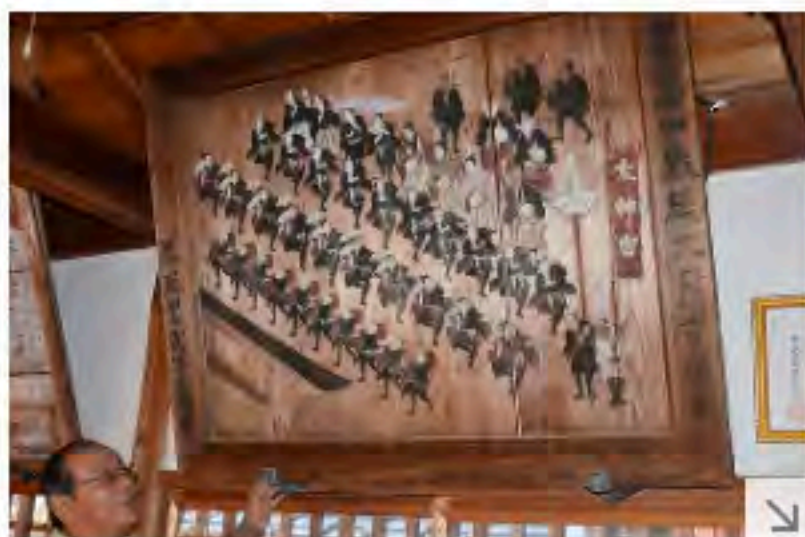
最新Zenfoneが
月額891円~

県で1番面積が小さな三宅町では近年、観光客が少しずつ増えているそうだ。もうすぐバレンタインデー。「新たなデートコースを発掘したい」と、静かな人気が続く町を歩いてみた。

近鉄大和西大寺駅から各駅停車の普通電車で約20分。九つ目の石見(いわみ)駅で降りると三宅町だ。案内してくれたのは三宅ボランティアガイドの会の寺田良清さん(67)。

無料で一人でも案内してくれる親切な会だ。町の財政状況が芳しくなかった10年ほど前、町をPRしようという機運が生まれたのだという。持ち直した今でも、おもてなし精神が続くのは「好きやから」。一緒に説明に来てくれた町地域活性課の勝浦啓雄さん(66)が「有名な観光地には行き尽くしたという方が東京からも来られます。

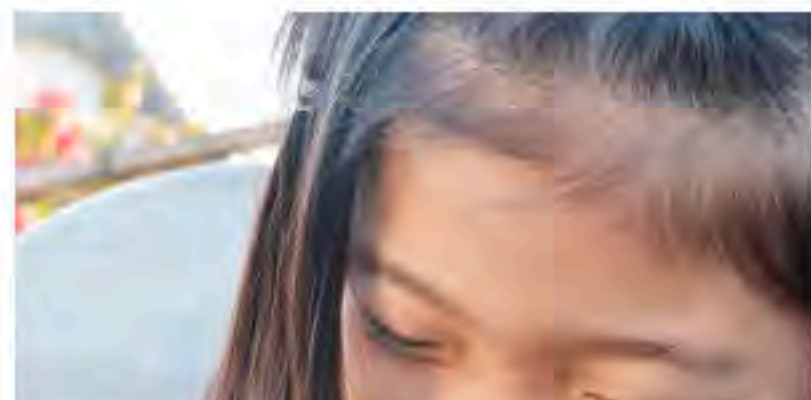
『穴場に行ってきた』と人に言えるのもうれしいみたいですね」と小さな町の人気の秘密を教えてくれた。



おかげまいり絵馬を説明する寺田良清さん=奈良県三宅町の屏風杵築神社で、藤本柳子撮影

早速、町を歩き始めると「太子道」という看板に目をひかれた。その昔、聖徳太子が斑鳩から飛鳥へ通った道だという。町には、社殿がいずれも太子道の方を向いている杵築(きつき)という名前の神社が三つある。町北部の屏風地区にある神社の拝殿には、氏子が幕末に奉納したと伝わる「おかげ踊り絵馬」(県指定有形民俗文化財)が掛かっている。頼み込んで自治会長さんから鍵を借り、中に入って絵馬を見ることができた。「太神宮(だいじんぐう)」ののぼりを先頭に、そろいの黒い着物で踊る人が描かれている。当時の人たちの伊勢参りの喜びが伝わってくるようだ。

町には歴史のある見どころのほか、新しい観光名所もある。太子道沿いと中央公園にあるその名も「恋人の聖地」。ハートがついた木製のソファや、2人で鳴らせる鐘などがある。万葉集に町花「アザサ(アサザ)」が出



新規ご購入者さま限定 期間限定!

QUOカード300円券
プレゼントキャンペーン中!

即日発送

クレジット決済

商品券をクレジットカードで購入!
金券ねっと

古物買許可番号
東京都公安委員会
第304391105509号

毎日新聞のアカウント

新聞宅配申し込み > デジタル申し込み >

知っておくべきニュースを一覧できる

紙面ビューアー

デジタル毎日有料会員登録で利用できます

ピックアップ

- PR 住まいを探すなら、毎日新聞 X SUUMO 住宅情報ナビで! 毎週更新中。
- PR 【終活・シニアライフ特集】相続コラム 相続開始直前の贈与は有効か?

話題の記事

- 金田法相 野党、辞任要求「共謀罪」審議、影響必至
- AV出演強要 撮影会モデルと言われ「現場では断れない」
- 遺稿ノート 死を目前にした学徒 検閲くぐった京大生の遺稿、恋愛観・生への執着あらわ
- 強姦致傷 NHK記者、容疑で逮捕 面識ない女性宅で 山形県警
- AV問題 「バンドラの箱」開いた 支援団体に聞く・上

powered by CXENSE

アクセスランキング

1時間 1日 > 1週間 > SNS > 動画 >

毎時01分更新